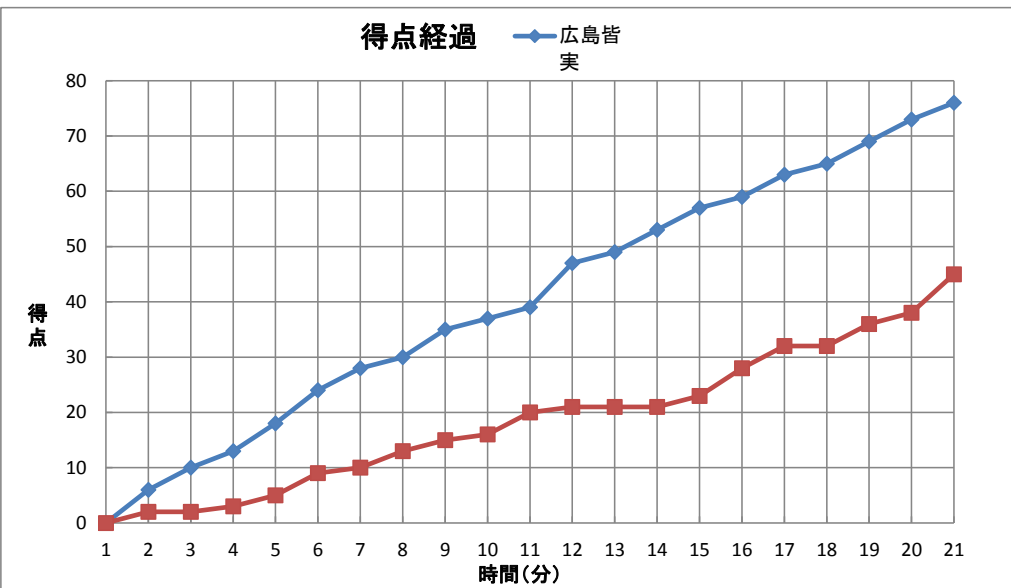




第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部 Basketボールの部

個人トータル表

女 子								平成29年6月11日 11:00 開始							
決勝								中区スポーツセンター M							
◎ 広島皆実 76 (広島県)								45 広島観音 (広島県)							
24 1st 9 15 2nd 11 20 3rd 8 17 4th 17															
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	奥 村 鈴	13	0	3	7	1	* 4	林原 菜々実	5	0	2	1	4		
5	西 野 梨 奈	1	0	0	1	0	* 5	小 田 侑 加	19	2	5	3	3		
* 6	三 間 瑠 依	30	0	14	2	4	* 6	橋村 実咲希	0	0	0	0	4		
* 7	京 免 七 海	9	1	1	4	3	* 7	八 城 実 莉	12	0	6	0	4		
* 8	中 本 葉 月	0	0	0	0	2	8	常 川 紗 希	4	0	1	2	3		
* 9	坂 本 理 子	16	3	3	1	1	9	脇 田 珠 音	0	0	0	0	0		
10	三 木 知 春	0	0	0	0	0	10	横 尾 菜 緒	-	-	-	-	-		
11	安 藤 帆 南	-	-	-	-	-	11	渡 部 結 奈	-	-	-	-	-		
12	山 野 沙 彩	0	0	0	0	3	12	藤 井 涼 葉	-	-	-	-	-		
13	高 木 葵	5	0	1	3	0	13	登 翼 沙	-	-	-	-	-		
14	下 瀬 彩 夏	2	0	1	0	1	14	藤 島 悠 日	-	-	-	-	-		
15	松 田 亜 紀	-	-	-	-	-	15	谷 岡 咲 季	-	-	-	-	-		
16	福 増 理 沙	0	0	0	0	0	16	木 村 生 吹	-	-	-	-	-		
17	得 田 歩 菜	-	-	-	-	-	* 17	小 田 菜 月	5	1	0	2	5		
18	福 岡 滯	-	-	-	-	-	18	小 松 み な み	-	-	-	-	-		
コ-チ	村 井 幸 太 郎					0	コ-チ	小 松 広 道					0		
Aコ-チ	0						Aコ-チ	大 塚 繁 樹							
合 計		76	4	23	18	15	合 計		45	2	14	6	18		
主審: 甲斐 清															
副審: 中島 淳															
副審: 望月 公平															



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	4:44	14:46	22:58	31:56	37:04	:	:	:	:

〔戦評〕
昨年の広島インターハイ出場校どうしの対決となった女子決勝戦。福島インターハイへの切符を勝ち取るのはどちらのチームか。
第1ピリオド、広島皆実#4、6、7、8、9、広島観音#4、5、6、7、17、両チームマンツーマンでゲームスタート。広島皆実積極的なドライブインでフリースローを獲得し、得点を積み上げる。守ってはチェンジングを繰り返し広島観音のリズムを崩すことに成功、5分経過時点で11対2と広島皆実がリードする。広島観音はタイムアウトを請求するも流れを変えることはできず、広島皆実#4、5に連続得点を許し、24対9とリードを上げられてしまう。
第2ピリオド、広島観音は広島皆実の厳しいディフェンスに苦しみながらも、#4のフリースローやミドルショット、#5のゴール下のショットなどでなんとか得点し、踏みとどまる。対する広島皆実にはベンチメンバーが活躍、39対20と広島皆実がじわりと点差を拡げ前半終了。
第3ピリオド、開始から広島皆実には#7、9の連続3ポイント、#6のゴール下、#9の速攻でたたみかけ、リードを大きく拡げる。その後も広島皆実アウトサイドから#6にパスを巧みに供給し、得点を積み上げる。広島観音は広島皆実の厳しいディフェンスを前に足が止まってしまう苦しい展開。このピリオドも20対8と広島皆実が制し、最終ピリオドへ。
第4ピリオド、広島観音は#5の3ポイントや#8の飛び込みリバウンドで得点、反撃の糸口をつかむ。その後も#7がミドルショットやドライブインから得点を重ね、意地を見せる。広島皆実には#9のスティールからの速攻などで広島観音の芽を摘み、流れを渡さない。広島観音は最後まで懸命にボールを追い続けたものの、無念のタイムアップ。広島皆実が76対45で勝利した。
広島皆実のアウトサイドのスピード、シュート力、インサイドの強さ、巧みなチェンジングディフェンスと総合力の高さが際立つ試合であったが、果敢なオフェンスリバウンドやルーズボールへの飛び込みから、広島インターハイを経験した広島観音の意地とプライドが垣間見えた好ゲームであった。広島皆実が福島インターハイのメインコートで躍動する姿に期待したい。

戦評: 大瀬 元貴 記録:

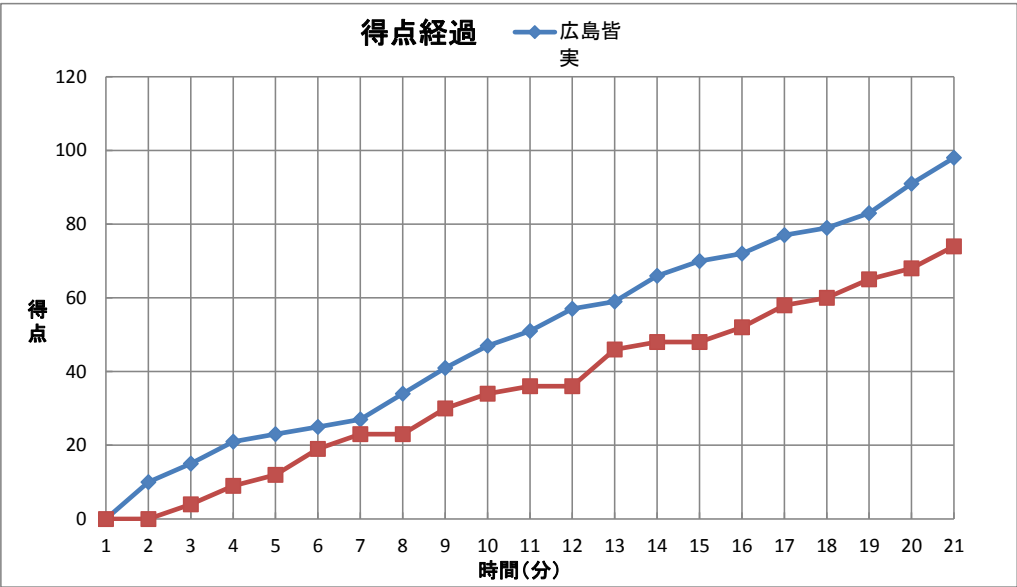


第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部

Basketボールの部

個人トータル表

男 子							平成29年6月11日 13:00 開始						
決勝							中区スポーツセンター M						
◎ 広島皆実 98 (広島県)							74 如水館 (広島県)						
25 1st 19 26 2nd 17 21 3rd 16 26 4th 22													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	原 未 来 斗	6	0	2	2	4	* 4	石 本 哲 也	20	5	1	3	4
* 5	小 川 俊 哉	39	1	16	4	2	* 5	岡 崎 聖 大	26	3	4	9	1
6	山 下 征 納	0	0	0	0	1	* 6	清 水 拓 磨	16	0	6	4	2
* 7	大 道 拓 将	16	2	5	0	2	7	後 東 航	-	-	-	-	-
* 8	深 渡 瀬 海	17	1	6	2	4	8	奇 峻 成	-	-	-	-	-
9	楠 魁 人	0	0	0	0	0	9	後 藤 悠 大	-	-	-	-	-
10	大 塚 直 樹	0	0	0	0	0	10	占 部 太 一	2	0	1	0	4
11	桑 重 千 聖	0	0	0	0	0	* 11	渡 辺 翔 太	6	0	3	0	3
12	山 口 由 稀	0	0	0	0	2	12	片 岡 樹	-	-	-	-	-
13	直 野 圭 吾	-	-	-	-	-	13	浅 原 輝 一 朗	-	-	-	-	-
14	石 原 奏 志	3	1	0	0	1	* 14	梯 太 一	0	0	0	0	1
15	林 龍 之 介	-	-	-	-	-	15	高 田 翔 太	4	0	2	0	0
16	東 蒼 一 朗	-	-	-	-	-	16	島 津 友 雅	-	-	-	-	-
17	阿 部 優 月	-	-	-	-	-	17	藤 本 剛	-	-	-	-	-
* 18	三 谷 桂 司 朗	17	0	6	5	2	18	山 本 龍 二	0	0	0	0	1
コ-チ	藤 井 貴 康					0	コ-チ	秦 野 誠 次					0
Aコ-チ	東 昌 隆						Aコ-チ	奥 田 耕 平					
合 計		98	5	29	8	16	合 計		74	8	17	16	15
主審： 大谷英紀													
副審： 山住泰光													
副審： 皆川義紀													



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	16:28	:	34:24	:	:	:	:	:	:
TeamB	13:09	15:11	21:43	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

広島皆実#4#5#7#8#18 如水館#4#5#6#11#14で試合開始。

1P 両チームハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々、広島皆実が#5の3Pやリバウンドショット、#8の3P、#18のインサイドプレイで着実に得点を重ねて主導権を握る。高さで劣る如水館は厳しいディフェンスから速攻で反撃するがシュートを決めきれず波に乗れない。点差が12点となった1P終盤、徐々に落ち着きを取り戻した如水館は#5の1on1、#4の連続3Pで点差を縮めていく。

広島皆実25-19如水館で1P終了。

2P 開始直後、広島皆実#8が3回目のパーソナルファウルでベンチに退く。インサイドの軸を欠いた広島皆実に対し、如水館は#5のドライブや#6のインサイドプレイで連続得点する。しかし、広島皆実も主導権を譲らず、#5の速攻、#14の3Pで再び突き放す。残り6分51秒、広島皆実34-23如水館となったところで如水館がタイムアウト。そこから両者譲らず一進一退の攻防が続く。残り4分49秒、広島皆実38-28如水館となったところで如水館が2回目のタイムアウト。突き放したい広島皆実は#5のドライブで加点するものの、如水館も#4#5が1on1で得点を重ね、拮抗した展開が続く。残り3分32秒、広島皆実41対32如水館となったところで広島皆実がタイムアウト。その後、広島皆実がディフェンスを強めて得点を許さない。また、#8をコートに戻し、ピックアンドロールを中心にオフェンスを組み立て、着実にリードを広げ、広島皆実51-36如水館で前半終了。

3P 後半に入り、広島皆実がディフェンスを頑張り、スティールやルーズボールから速攻につなげて得点する。残り8分17秒、広島皆実55-36如水館となったところで如水館タイムアウト。これで落ち着いた如水館は#6のジャンプショットや#4#5の3Pで点差を縮める。ここで如水館はディフェンスを1-2-2ゾーンに切り替えて流れを変えたいが、広島皆実が落ち着いてボールをつなぎ、#18のインサイドで連続得点し突き放す。広島皆実72-52如水館で3P終了。

4P 立ち上がり如水館は#5の3Pと1on1で得点。対する広島皆実も#5の速攻や#7の3Pで応戦。一進一退の攻防が続くも、広島皆実がファウルトラブルの間に如水館ペースで試合が進む。残り5分36秒、広島皆実79-60如水館となったところで広島皆実タイムアウト。タイムアウト後、広島皆実#8がインサイドで奮起し、リバウンドショット、ドライブインと連続得点する。追いつきたい如水館は3Pを連続で放つが、広島皆実が確実にディフェンスリバウンドを獲得し、攻撃につなげてリードが広がる。最終スコア、広島皆実98-74如水館で試合終了。

速い攻防の中で好プレーが多く見られ、非常に見応えのあるゲームであった。主導権を握られ、リードを許す展開ではあったが、如水館のチーム全員で戦おうとする姿勢や諦めない精神力は賞賛に値する。広島皆実には福島の地で広島県代表として上位進出目指して活躍してもらいたい。

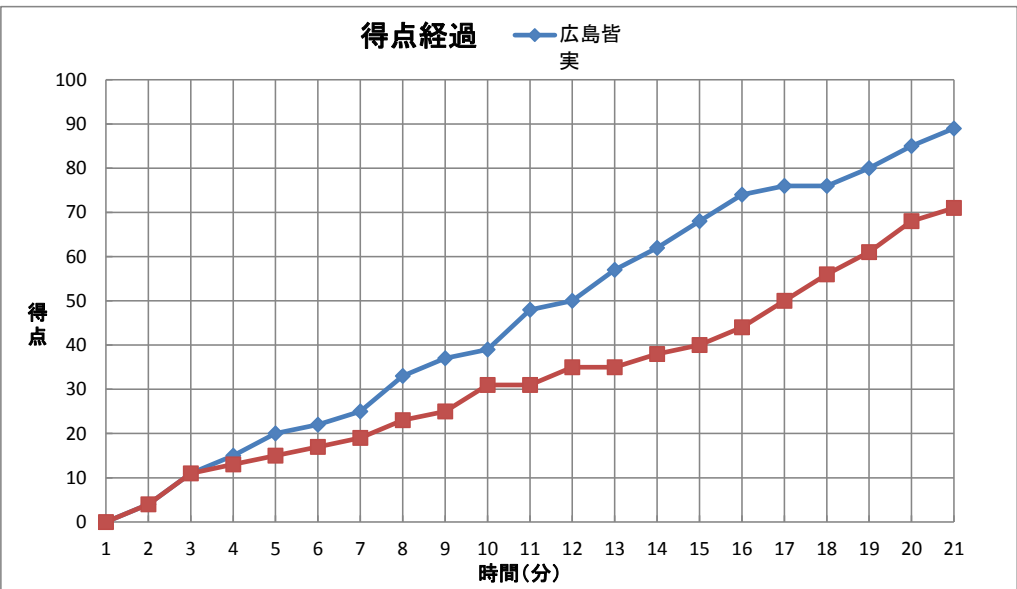
戦評： 北川 祐大 記録：



第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部 Basketボールの部

個人トータル表

女 子								平成29年6月10日 11:00 開始							
準決勝								中区スポーツセンター L							
◎ 広島皆実 89 (広島県)								71 広 (広島県)							
22 1st 17 26 2nd 14 26 3rd 13 15 4th 27															
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	奥 村 鈴	15	1	4	4	0	4	土居脇 奈緒	0	0	0	0	0		
5	西 野 梨 奈	0	0	0	0	0	5	里 村 奈 海	0	0	0	0	0		
* 6	三 間 瑠 依	21	0	9	3	3	* 6	楠 木 直 美	24	0	11	2	5		
7	京 免 七 海	5	1	1	0	2	* 7	瀬 山 未 奈	13	3	2	0	3		
* 8	中 本 葉 月	2	0	1	0	3	8	淀河内 咲映	0	0	0	0	0		
* 9	坂 本 理 子	21	4	4	1	1	9	山 中 美 樹	0	0	0	0	0		
10	三 木 知 春	2	0	1	0	0	* 10	佐々木 星名	8	0	3	2	0		
11	安 藤 帆 南	-	-	-	-	-	* 11	木 村 理 佐	12	2	3	0	4		
12	山 野 沙 彩	2	0	1	0	1	12	堀 祥 香	-	-	-	-	-		
* 13	高 木 葵	6	0	2	2	2	13	中 井 宇 馨	0	0	0	0	1		
14	下 瀬 彩 夏	6	2	0	0	2	* 14	崎 山 ほ の か	9	3	0	0	1		
15	松 田 亜 紀	0	0	0	0	1	15	日 下 真 凜	5	0	2	1	3		
16	福 増 理 沙	7	0	3	1	2	16	林 莉 帆	-	-	-	-	-		
17	得 田 歩 菜	0	0	0	0	0	17	里 村 香 奈	-	-	-	-	-		
18	福 岡 滯	0	0	0	0	0	18	奥 原 あ ぐ り	-	-	-	-	-		
コ-チ	村 井 幸 太 郎					0	コ-チ	講 崎 和 洋					0		
Aコ-チ							Aコ-チ	竹 友 真 子							
合 計		87	8	23	10	15	合 計		71	8	21	5	17		
主審： 竹内智己															
副審： 中村夏樹															
副審： 樋口未奈															



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	36:58	:	:	:	:	:	:
TeamB	6:30	13:30	25:52	38:36	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1Q、広島皆実が#4、#6、#8、#9、#13、広は#6、#7、#10、#11、#14で試合開始。広島皆実が#6のアーリーオフェンスからのゴール下での得点や#9の3Pなどで得点を重ねる。またディフェンスでは、マンツーマンと2-2-1のオールコートゾーンからの2-3のゾーンを織り交ぜたディフェンスで、広のターンオーバーを誘発する。広は#6の闘志あふれるインサイドプレーで応戦するもターンオーバーが目立ち、広島皆実22得点、広17得点で第1Qを終える。

第2Q、広島皆実が#6のインサイドプレーや#4と#9のアウトサイドシュートやドライブインで着実に得点を重ね点差を広げる。一方、広は#6のファールトラブルによる交代や、アウトサイドシュートの精度を欠き、得点が思うように伸びない苦しい展開が続く。広島皆実48得点、広31得点で前半を終える。

第3Q、広島皆実が確率の高いアウトサイドシュートで得点を重ね、さらに得点を広げていく。ディフェンスでは1-3-1のゾーンディフェンスを展開し、広のオフェンスのペースを崩そうと仕掛ける。広は攻守の中心となる#6の個人ファールが四つとなり交代を余儀なくされる。その後も広は広島皆実のゾーンをアウトサイド基点に攻撃を仕掛けるもシュートがことごとくゴールに嫌われ、広島皆実74得点、広44得点で第3Q終了。

第4Q、広島皆実が1-3-1のゾーン、広はマンツーマンを両チームとも継続して展開する。開始早々、広の#6が奮闘し、立て続けに相手のボールをスティールし得点を重ねる。さらにオフェンスリバウンドも連続して奪いシュートに結びつけ、猛追をみせる。点差は12点まで縮まる。しかし、第4Q残り7分のところで広の#6が5つ目の個人ファールで退場となる。そこから、点差は徐々に広がって最終的に89対71で広島皆実が決勝に駒を進めた。

敗れはしたものの広の#6の闘志あふれるプレーは大いに会場中を魅了した。またチーム一丸となりルーズボールやリバウンドで広島皆実を最後まで粘り強く苦しめる姿に会場からは拍手が鳴り止むことはなかった。

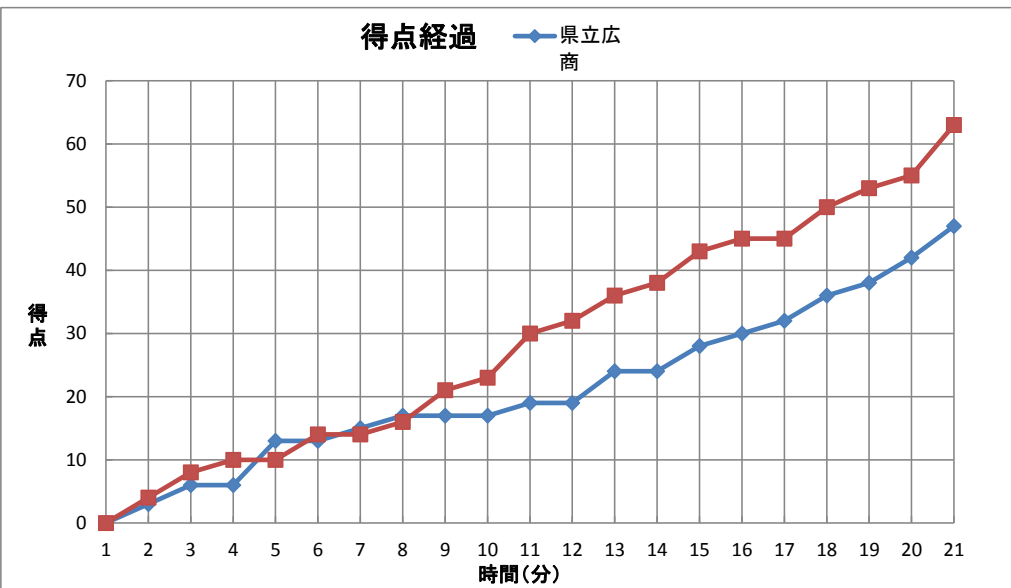
戦評: 手島祥平 記録:



第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部 Basketボールの部

個人トータル表

女 子		平成29年6月10日				12:30 開始							
準決勝		中区スポーツセンター				L							
県立広商		47		13 1st 14 6 2nd 16 11 3rd 15 17 4th 18		63		◎ 広島観音					
(広島県)								(広島県)					
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	石 井 琴 奈	14	4	1	0	1	* 4	林 原 菜々実	11	1	4	0	3
* 5	杉 山 里 桜	7	1	2	0	3	* 5	小 田 侑 加	11	1	3	2	2
6	下 川 藍	-	-	-	-	-	* 6	橋 村 実咲希	2	0	1	0	3
7	木下 なずな	-	-	-	-	-	* 7	八 城 実 莉	11	1	4	0	1
8	高 野 芽 生	-	-	-	-	-	8	常 川 紗 希	9	0	2	5	3
9	池 田 奈々	-	-	-	-	-	9	脇 田 珠 音	4	0	2	0	2
10	國 本 優 華	-	-	-	-	-	10	横 尾 菜 緒	-	-	-	-	-
* 11	上 長 瑠 菜	0	0	0	0	3	11	渡 部 結 奈	-	-	-	-	-
12	小 松 晴 奈	10	0	4	2	1	12	藤 井 涼 葉	0	0	0	0	0
13	佐 藤 由 菜	-	-	-	-	-	13	登 翼 沙	-	-	-	-	-
14	浜 岡 汐 音	0	0	0	0	1	14	藤 島 悠 日	-	-	-	-	-
15	平 岡 菜 穂	0	0	0	0	0	15	谷 岡 咲 季	-	-	-	-	-
16	和 田 奈 菜 子	-	-	-	-	-	16	木 村 生 吹	2	0	0	2	0
* 17	渡 辺 理 芳	4	0	2	0	3	* 17	小 田 菜 月	13	1	4	2	1
* 18	坂 本 ゆ い	12	0	3	6	2	18	小 松 み な み	-	-	-	-	-
コ-チ	福 田 理 恵					0	コ-チ	小 松 広 道					0
Aコ-チ	山 田 祥 久						Aコ-チ	大 塚 繁 樹					
合 計		47	5	7	2	9	合 計		63	3	16	7	14
主審: 甲斐 清													
副審: 山住 泰光													
副審: 市川 雄介													



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	18:06	:	28:03	39:16	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	36:51	38:40	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

1Q スタメンは広商#4、#5、#11、#17、#18、観音は#4、#5、#6、#7、#17。観音#17のリバウンドショットで先制する。両チームの堅いマンツーマンディフェンスによりロースコアな展開となる。広商は#4の2本の3Pなど外角のシュートを中心に得点を重ねるのに対して、観音はリバウンドからセカンドチャンスをものにし、ゴールに近いエリアでの得点が増える。13対14観音リードで第1Q終了。

第2Q 両チーム、シュートが決まらない時間が続く。観音は#17の3Pや#4の1対1で得点し、残り2分、17対25と観音がリードしたところで広商タイムアウト。直後、広商は#12がジャンプシュートを決めるも続かない。観音は#9のポストプレイなどで得点し、19対30観音リードで前半終了。

第3Q 残り6分、試合が動き始める。展開が速くなり互いに思い切りの良いシュートが増え始める。オープンシュートが増えたことでシュートが決まり始める観音とは対照的に、広商はフィニッシュに精細を欠き苦しい展開が続く。終盤観音のチームファールが嵩み、広商はフリースローなどでなんとか食い下がるも、30対45観音リードで第3Q終了。

第4Q 広商はオールコートゾーンプレスで勝負に出る。激しいディフェンスから主導権を奪いにかかるが、点差は縮まらない。47対63で試合終了。

最後の最後まで運動量を落とさず、泥臭いディフェンスを見せた広商のバスケットは高校生らしく素晴らしいものであった。

戦評: 横田 学

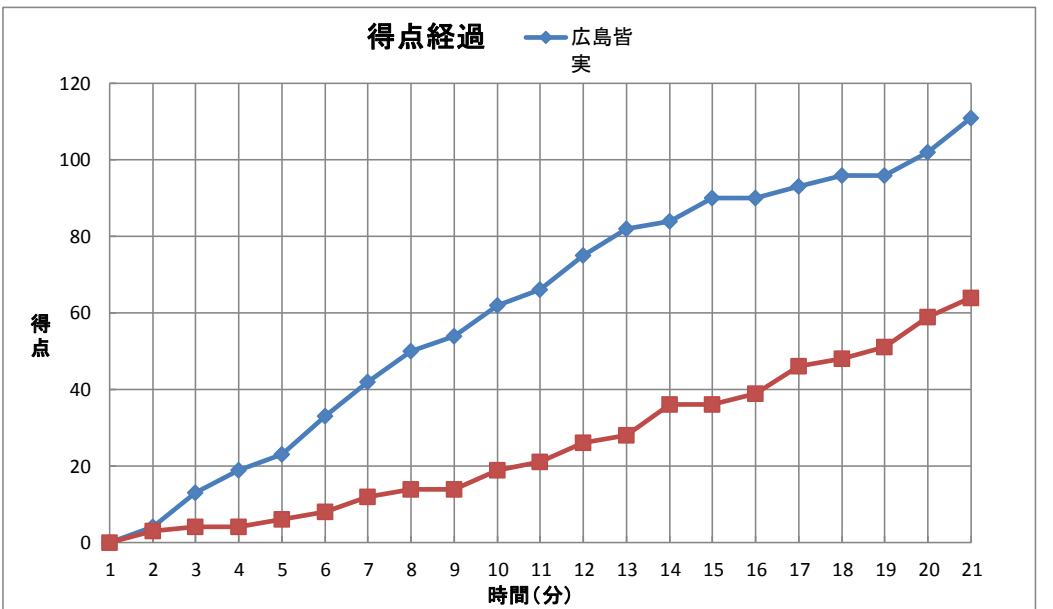
記録:



第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部 Basketボールの部

個人トータル表

男 子							平成29年6月10日 14:00 開始						
準決勝							中区スポーツセンター L						
◎ 広島皆実 111 (広島県)							64 広島観音 (広島県)						
33 1st 8 33 2nd 13 24 3rd 18 21 4th 25													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	原 未 来 斗	6	1	1	1	1	* 4	平 見 将 大	22	5	2	3	2
* 5	小 川 俊 哉	25	0	12	1	0	* 5	満 足 星 汰	8	0	4	0	4
6	山 下 征 納	0	0	0	0	0	6	中 川 一 希	7	1	2	0	2
* 7	大 道 拓 将	23	4	5	1	1	* 7	新 田 大 智	9	1	3	0	2
* 8	深 渡 瀬 海	18	1	7	1	0	8	茂 津 目 尚 紀	0	0	0	0	0
9	楠 魁 人	0	0	0	0	3	9	吉 川 翼	0	0	0	0	0
10	大 塚 直 樹	0	0	0	0	0	10	柳 木 大 河	-	-	-	-	-
11	桑 重 千 聖	2	0	0	2	0	11	橋 本 竜 希	-	-	-	-	-
12	山 口 由 稀	7	0	3	1	1	12	錦 織 彰	-	-	-	-	-
13	直 野 圭 吾	0	0	0	0	0	13	栗 原 武 道	-	-	-	-	-
14	石 原 奏 志	7	0	3	1	0	14	繁 藤 翼	-	-	-	-	-
15	林 龍 之 介	9	0	3	3	3	15	引 野 崇 裕	2	0	1	0	0
16	東 蒼 一 朗	2	0	1	0	0	* 16	中 上 恵 太	6	2	0	0	1
17	阿 部 優 月	2	0	1	0	3	* 17	原 田 英 男	5	0	2	1	3
* 18	三 谷 桂 司 朗	10	0	4	2	2	18	須 賀 敦 哉	5	0	1	3	0
コ-チ	藤 井 貴 康					0	コ-チ	高 橋 訓					0
Aコ-チ	東 昌 隆						Aコ-チ	高 橋 眞 紀					
合 計		111	6	34	11	9	合 計		64	7	12	3	10
主審: 秋吉秀則													
副審: 中島淳													
副審: 皆川義紀													



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	27:44	:	:	:	:	:	:
TeamB	4:22	:	38:33	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1Q 広島皆実#4、#5、#7、#8、#18、広島観音#4、#5、#7、#16、#17で試合開始。互いにマンツーマンでプレッシャーをかける。広島観音#4の3pで先制するも、広島皆実はい堅いディフェンスでボールを奪い、速い展開からで中外バランスよく得点を重ねる。広島観音もアウトサイドシュートで応戦するが、リングに嫌われ得点が伸びない。5:38広島観音はたまたまタイムアウト。その後も広島皆実が堅いディフェンスで主導権を握り、広島観音は思うようなプレーができず33対8広島皆実リードで第1Q終了。

第2Q ディフェンスは変わらず互いにマンツーマン。広島皆実はいリバウンドやスティールからの速攻で得点を重ねる。対する広島観音も負けじと速い展開で攻め、#4を中心に積極的にシュートを放つが、点差を縮めることができない。残り2分、広島観音#15、#16、#7の連続シュートで反撃の狼煙を上げるが、その後が続かず66対21広島皆実リードで第2Q終了。

第3Q 広島観音はインサイドを絡めたバス回しやスクリーンでノーマークを作り、確率の高いシュートを狙う。すると徐々にアウトサイドシュートが決まり始め、流れにのる。対する広島皆実はいイーजीミスが増え、2:16タイムアウトで立て直しを図る。タイムアウトがあけても広島観音は積極的にシュートを狙っていく。90対39広島皆実リードで第3Q終了。

第4Q 立ち上がりからミスが続くように流れがつかめない広島皆実に対し、広島観音は積極的なアウトサイドシュートやセカンドチャンスからのゴール下シュートで点差を縮めにかかる。なかなか立て直す糸口がつかめない広島皆実に対して広島観音は積極的な攻撃で着実に得点していく。1:27広島観音がタイムアウトを取り、最後の追い上げをはかるが、点差は縮まらずタイムアップ。111対64で広島皆実が勝利を収めた。

堅いディフェンスからの素早い攻めで着実に得点を重ねた広島皆実が勝利を収めたが、負けじと得意のアウトサイドシュートを打ち続けた広島観音には自分たちのバスケットを貫く意地と最後まで試合をあきらめない執念を感じた試合であった。惜しくも敗退したが、大いに会場を沸かせてくれた広島観音の健闘を称えたい。

戦評: 山高勇樹

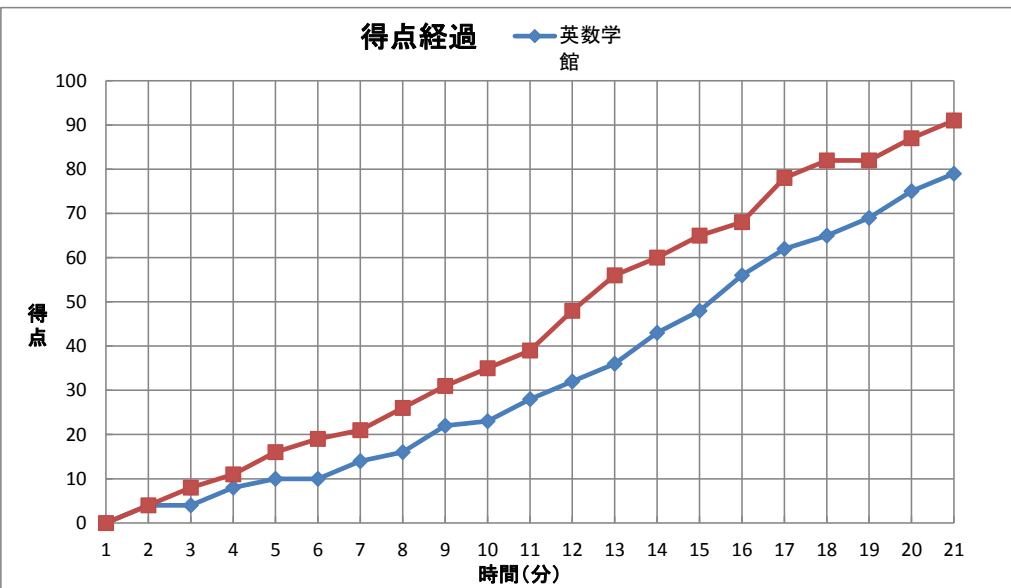
記録:



第70回広島県高等学校総合体育大会 バasketボールの部 Basketボールの部

個人トータル表

男 子								平成29年6月10日 15:30 開始							
準決勝								中区スポーツセンター L							
英数学館 79 (広島県)								◎ 如水館 91 (広島県)							
10 1st 19 18 2nd 20 28 3rd 29 23 4th 23															
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	木 村 蓮	26	2	6	8	3	* 4	石 本 哲 也	29	5	5	4	4		
* 5	丸 山 泰 明	10	0	3	4	1	* 5	岡 崎 聖 大	25	1	9	4	2		
* 6	栗 田 和 輝	10	0	5	0	2	* 6	清 水 拓 磨	18	0	8	2	2		
7	國 竹 勇 史	-	-	-	-	-	7	後 東 航	-	-	-	-	-		
* 8	原 山 翔 太	4	0	2	0	0	8	奇 峻 成	-	-	-	-	-		
* 9	月 川 怜 雄	15	0	5	5	4	9	後 藤 悠 大	-	-	-	-	-		
10	山 下 祐 楓	0	0	0	0	0	10	占 部 太 一	6	0	3	0	1		
11	矢 野 馨 己	1	0	0	1	3	* 11	渡 辺 翔 太	6	0	3	0	5		
12	塩 形 友 也	-	-	-	-	-	12	片 岡 樹	-	-	-	-	-		
13	梶 原 大 慈	13	1	5	0	2	13	浅 原 輝 一 朗	-	-	-	-	-		
14	佐 長 和 真	-	-	-	-	-	* 14	梯 太 一	5	1	1	0	3		
15	高 尾 世 風	-	-	-	-	-	15	高 田 翔 太	2	0	1	0	1		
16	塩 飽 大 地	-	-	-	-	-	16	島 津 友 雅	-	-	-	-	-		
17	山 路 弦	-	-	-	-	-	17	藤 本 剛	-	-	-	-	-		
18	原 田 光	-	-	-	-	-	18	山 本 龍 二	-	-	-	-	-		
コ-チ	辻 宗 明					0	コ-チ	秦 野 誠 次					0		
Aコ-チ	0						Aコ-チ	奥 田 耕 平							
合 計		79	3	26	18	15	合 計		91	7	30	10	18		
主審: 大谷英紀															
副審: 望月公平															
副審: 森原隆															



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	15:04	:	21:37	24:49	36:18	:	:	:	:
TeamB	12:24	:	25:48	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1Q 両チームともディフェンスはマンツーマンでスタート。開始直後、英数学館は#5, 9のドライブからそれぞれフリースローを獲得し、手堅く4点を得る。対する如水館は#5を中心としたオフェンスを展開。その後両チームともターンオーバーとファウルを重ね重苦しい展開となるが、如水館#5のドライブ、#11のリバウンドショットで10-19とリードして第1Q終了。

第2Q 序盤、英数学館#8, 9の連続得点で相手のリードを縮める。如水館のターンオーバーから更に3連続目の得点。如水館はこの試合最初のタイムアウトを請求。タイムアウト後英数学館は2-2-1ゾーンプレスで勝負にでもターンオーバーが重なりリズムに乗れない。如水館もシュートミスが重なるが、手堅くリバウンドを奪取し得点を重ねる。このピリオドのリバウンドを支配した如水館がリードを11点に拡げ、前半を終えた。

第3Q 英数学館の2-2-1ゾーンプレスに対し、如水館は速いトラディションを展開。英数学館のミス誘い、リードを24点に拡げる。英数学館はたまた後半2個目のタイムアウトを請求。後がない英数学館は2-2-1のゾーンプレスから3-2のゾーンを展開。攻めあぐねる如水館に対し、英数学館が#5, 9のバスケットカウントを獲得。連続得点によりリードを12点に縮めることに成功。勝負は第4Qへ。

第4Q英数学館はゾーンディフェンスとマンツーマンをたくみに使い分けリズムをつかみにかかるも、如水館は#4, 5を中心にオフェンスを組み立ててリードを拡げる。英数学館は激しいオールコートプレッシャーディフェンスを展開。#13の連続得点で残り1分8点差までにせまるも、如水館#5がジャンプシュートを冷静に決めきり勝負あり。如水館が決勝へと駒を進めた。最後まで諦めず、激しいディフェンスを展開した英数学館に拍手を送りたい。

戦評: 崎家 岳 記録: